(19)日本国特許庁(JP)

(12) 公開特許公報(A)

(11)特許出願公開番号 特開2000-206901

(P2000-206901A)

(43)公開日 平成12年7月28日(2000.7.28)

(51) Int.Cl.7

識別即号

FΙ

テーマコード(参考)

G09F 9/00

351

C 0 9 F 9/00

3 5 1

5 G 4 3 5

審査請求 有 請求項の数11 OL (全 13 頁)

(21)出顧番号

特願平11-8505

(22) 出顧日

平成11年1月14日(1999.1.14)

(71)出願人 000004237

日本電気株式会社

東京都港区芝五丁目7番1号

(72)発明者 桜井 雅敏

東京都港区芝五丁目7番1号 日本電気株

式会社内

(74)代理人 10009/113

弁理士 堀 城之

Fターム(参考) 5C435 AA17 BB05 BB06 BB12 EE06

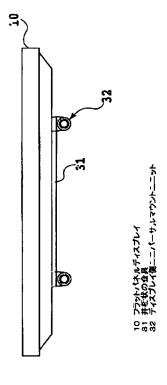
EE07 EE50

(54) 【発明の名称】 ユニバーサルマウントユニット

(57)【要約】

【課題】 本発明は、取り付け金具として共用でき、高い配置変換自由度で取り付け可能なユニバーサルマウントユニットを提供することを課題とする。

【解決手段】 フラットパネルディスプレイ10の背面に取り付け可能な井桁状の金具31と、井桁状の金具31の四隅に所定の筒長を有する棒状の金具32A,32Bがフラットパネルディスプレイ10の取り付け方向に応じた係止方向に沿って各々取り付けられた構造を備えたディスプレイ側ユニバーサルマウントユニット32と、壁20に固定可能であって、棒状の金具32A,32Bを固定するための所定数の壁掛け・天吊り用金具42が各々設けられている構造を備えた固定側ユニバーサルユニット40とを有する。



【特許請求の範囲】

【請求項1】 フラットパネルディスプレイを壁や天井 に取り付けたり、フロアスタンドに取り付けるために用いるユニバーサルマウントユニットであって、

フラットパネルディスプレイの寸法または取り付け場所 に対応して設定可能な外形寸法を有しフラットパネルディスプレイの背面に取り付け可能な井桁状の金具と、当該井桁状の金具の四隅付近に所定の筒長及び所定断面形状を有する棒状の金具がフラットパネルディスプレイの取り付け方向に応じた係止方向に沿って各々取り付けられた構造を備えたディスプレイ側ユニバーサルマウントユニットと、

フラットパネルディスプレイの寸法または取り付け場所 に対応して設定可能な外形寸法を有し壁や天井等の取り付け面に固定可能であって、前記棒状の金具と会合可能 な所定位置に当該棒状の金具を固定するための所定数の 壁掛け・天吊り用金具が各々設けられている構造を備えた固定側ユニバーサルユニットとを有することを特徴とするユニバーサルマウントユニット。

【請求項2】 前記固定側ユニバーサルユニットの上端 両隅に設けられている前記壁掛け・天吊り用金具の各々 は、会合可能な前記棒状の金具の各々と固定手段を用い て各々締結される構造を有し、前記固定側ユニバーサル ユニットの下端両隅に設けられている前記壁掛け・天吊 り用金具の各々は、会合可能な前記棒状の金具の各々と 固定手段を用いて各々締結される構造を有することを特 徴とする請求項1に記載のユニバーサルマウントユニット。

【請求項3】 前記固定側ユニバーサルユニットの上端 両隅及び/または下端両隅に設けられている前記壁掛け・天吊り用金具の各々は、前記棒状の金具と会合可能な 嵌合構造を有し、当該棒状の金具の各々と固定できる構造を有することを特徴とする請求項1に記載のユニバーサルマウントユニット。

【請求項4】 前記固定側ユニバーサルユニットの上端 両隅及び/または下端両隅に設けられている前記壁掛け・天吊り用金具の各々は、前記棒状の金具と会合可能な 円環構造を有し、当該棒状の金具の各々を円環構造に挿入した状態で当該棒状の金具の各々と固定手段を用いて 各々締結できる構造を有することを特徴とする請求項3 に記載のユニバーサルマウントユニット。

【請求項5】 フラットパネルディスプレイを壁や天井 に取り付けたり、フロアスタンドに取り付けるために用いるユニバーサルマウントユニットであって、

フラットパネルディスプレイの寸法または取り付け場所 に対応して設定可能な外形寸法を有しフラットパネルディスプレイの背面に取り付け可能な井桁状の金具と、当 該井桁状の金具の四隅付近に所定の筒長及び所定断面形 状を有する棒状の金具がフラットパネルディスプレイの 取り付け方向に応じた係止方向に沿って各々取り付けら

れた構造を備えたディスプレイ側ユニバーサルマウントユニットと、

フラットパネルディスプレイに取り付けられている前記 ディスプレイ側ユニバーサルマウントユニットに設けられている一対の前記棒状の金具が挿入できるような凹部 構造が頭部に設けられたフロアスタンドとを有すること を特徴とするユニバーサルマウントユニット。

【請求項6】 前記フロアスタンドの凹部構造に一対の 前記棒状の金具の先端を所定方向から差し込んで前記ディスプレイ側ユニバーサルマウントユニットを前記フロ アスタンドに固定する差し込み構造を有することを特徴 とする請求項5に記載のユニバーサルマウントユニット

【請求項7】 フラットパネルディスプレイを壁や天井 に取り付けたり、フロアスタンドに取り付けるために用いるユニバーサルマウントユニットであって、

フラットパネルディスプレイの寸法または取り付け場所 に対応して設定可能な外形寸法を有しフラットパネルディスプレイの背面に取り付け可能な井桁状の金具と、当 該井桁状の金具の左右両端に所定の筒長及び所定断面形 状を有する一対の棒状の金具がフラットパネルディスプレイの取り付け方向に応じた係止方向に沿って各々取り付けられた構造を備えたディスプレイ側ユニバーサルマウントユニットと、

フラットパネルディスプレイの寸法または取り付け場所 に対応して設定可能な外形寸法を有し壁や天井等の取り付け面に固定可能であって、前記棒状の金具と会合可能 な所定位置に当該棒状の金具を固定するための所定数の 壁掛け・天吊り用金具が各々設けられている構造を備えた固定側ユニバーサルユニットとを有することを特徴とするユニバーサルマウントユニット。

【請求項8】 前記固定側ユニバーサルユニットの右端に設けられている前記壁掛け・天吊り用金具の各々は、前記右端の棒状の金具と会合可能な嵌合構造を有するとともに当該右端の棒状の金具と固定可能な構造を有し、前記固定側ユニバーサルユニットの左端に設けられている前記壁掛け・天吊り用金具の各々は、前記左端の棒状の金具と固定可能な構造を有するとともに当該左端の棒状の金具と固定可能な構造を有することを特徴とする請求項7に記載のユニバーサルマウントユニット。

【請求項9】 前記固定側ユニバーサルユニットの右端に設けられている前記壁掛け・天吊り用金具の各々は、前記右端の棒状の金具と会合可能な円環構造を有するとともに当該右端の棒状の金具と固定可能な構造を有し、前記固定側ユニバーサルユニットの左端に設けられている前記壁掛け・天吊り用金具の各々は、前記左端の棒状の金具と合可能な円環構造を有するとともに当該左端の棒状の金具と固定手段を用いて各々締結可能な構造を有することを特徴とする請求項8に記載のユニバーサルマウ

ントユニット。

【請求項10】 フラットパネルディスプレイを壁や天井に取り付けたり、フロアスタンドに取り付けるために用いるユニバーサルマウントユニットであって、

フラットパネルディスプレイの寸法または取り付け場所に対応して設定可能な外形寸法を有しフラットパネルディスプレイの背面に取り付け可能な井桁状の金具と、当該井桁状の金具の左右両端に所定の筒長及び所定断面形状を有する一対の棒状の金具がフラットパネルディスプレイの取り付け方向に応じた係止方向に沿って各々取り付けられた構造を備えたディスプレイ側ユニバーサルマウントユニットと、

フラットパネルディスプレイに取り付けられている前記ディスプレイ側ユニバーサルマウントユニットに設けられている一対の前記棒状の金具が挿入できるような凹部構造が頭部に設けられたフロアスタンドとを有することを特徴とするユニバーサルマウントユニット。

【請求項11】 前記フロアスタンドの凹部構造に一対の前記棒状の金具の先端を所定方向から差し込んで前記ディスプレイ側ユニバーサルマウントユニットを前記フロアスタンドに固定する差し込み構造を有することを特徴とする請求項10に記載のユニバーサルマウントユニット。

【発明の詳細な説明】

[0001]

【発明の属する技術分野】本発明は、PDP(プラズマディスプレイ),LCD(液晶ディスプレイ),EL(エレクトロ・ルミネッセンス・ディスプレイ)などのフラットパネルディスプレイ(薄型平面ディスプレイ)の取り付け技術に関し、特にフラットパネルディスプレイを壁や天井に取り付けたり、フロアスタンドに取り付けるために用いるユニバーサルマウントユニットに関する。

[0002]

【従来の技術】近年、OA機器の普及は目覚ましく、そ の出力装置であるディスプレイ装置にあってはオペレー タの操作性向上の面で表示ユニットの横方向及び縦方向 の回転機能が不可欠な状況にある。このディスプレイ装 置において据え置き形式のものは、専有空間を減らし机 上を有効に使える構造のものが要求され、それに応えて 最近はCRTに代わってPDP (プラズマディスプレ イ), LCD(液晶ディスプレイ), EL(エレクトロ ・ルミネッセンス・ディスプレイ) などのフラットタイ プの表示部を組み込んだディスプレイ装置が提供されて いる。ところが使用環境によっては机上に置けない場合 が出てくるので、机上のほか壁などに掛けたり吊り下げ たりする必要があり、そのため据え置き、壁掛け及び吊 り下げの可能なディスプレイ装置の開発が望まれてい る。このような据え置き、壁掛け及び吊り下げの可能な ディスプレイ装置用のマウントユニットの従来技術とし ては、例えば、特公平8-7529号公報に記載のもの がある。すなわち、従来技術は、据え置き、壁掛け及び 吊り下げの可能なディスプレイ装置であって、表示ユニ ットと、この表示ユニットを据え置き状態で所定の角度 傾斜可能に支持するチルト台と、表示ユニットを壁など に掛けたり吊り下げる支持具とから構成され、表示ユニ ットは表示部とこの表示部を前面に収納しかつ背面下部 にチルト台及び支持具に共用な取り付け部を有する筐体 からなり、チルト台及び支持具は表示ユニット背面の取 り付け部に対し着脱可能な係合部をそれぞれ備えてい た。また、表示ユニットを据え置き状態で所定の角度傾 斜可能に支持するチルト台は、固定部材と載置部材とか ら構成され、固定部材は湾曲した板材からなり、その湾 曲内側面に表示ユニット筐体の背面下部に設けた取り付 け用凹部に嵌合する突起、湾曲外側面にガイドピンをそ れぞれ備え、載置部材は机上などの平坦面に対するベー スと、このベース上に一体的に設けられ固定部材を所定 の角度傾斜可能に保持するガイド孔付き湾曲傾斜面を有 するガイドとからなっていた。また、表示ユニットを壁 などに掛けたり吊り下げたりする支持具が、2本のフレ ームと止め板とフック金具とから構成され、各フレーム は金属線の両端を鉤形に折り曲げた形状を有し、その両 側の折曲端部が表示ユニット筐体の背面下部及び上部に 設けた取り付け用凹部に対する係合部を構成し、止め板 は平行させた2本のフレームの下部を固定し、かつ上部 に表示ユニット筐体の背面下部に設けた別の取り付け用 凹部に嵌合する突起を備える金属板からなり、フック金 具は平行させた2本のフレームの上部を固定し、かつフ ック用孔を備える金属板からなっていた。また、表示ユ ニットを壁などに掛けたり吊り下げたりする支持具が、 3本のフレームと各1個の止め板及びフック金具と2本 のステーと各2個のスライダ及び固定ボルトとから構成 され、3本のうち2本のフレームは金属線の両端を鉤型 に折り曲げた形状を有し、その両側の折曲端部が表示ユ ニット筐体の背面下部及び上部に設けた取り付け用凹部 に対する係合部を構成し、残りのフレームは枠状を有 し、その下部両端が2本のフレームの下側の折曲コーナ に回転自在に支持されてなり、止め板は平行させた2本 のフレームの下部を固定し、かつ上部に表示ユニット筐 体の背面下部に設けた別の取り付け用凹部に嵌合する突 起を備える金属板からなり、フック金具は平行させた2 本のフレームの上部を固定し、かつフック用孔を備える 金属板からなり、2個のスライダは2本のフレームに個 別に挿通されてこのフレーム上を摺動自在に設けられ、 2個のステーは各々枠状フレームの上部両端と 2個のス ライダとの間に接続され、2個の固定ボルトは2個のス ライダに、それらをフレーム上に固定するように設けら れていた。

[0003]

【発明が解決しようとする課題】しかしながら、従来技

術の取り付け金具(マウントユニット)は、壁掛け用の 取り付け金具、天吊り用の取り付け金具、フロアスタン ド用の取り付け金具が各々個別の部品として用意されて いたため、取り付け位置を変える度に該当する取り付け 金具に取り替える必要があり作業が面倒であるという問 題点があった。また、壁掛け用の取り付け金具、天吊り 用の取り付け金具、フロアスタンド用の取り付け金具は 配置変換の自由度が低くフラットパネルディスプレイを 壁や天井に高い配置変換自由度で取り付けたり、フロア スタンドに高い自由度で取り付けることが難しい という問題点があった。

【0004】本発明は斯かる問題点を鑑みてなされたものであり、その目的とするところは、壁掛け用の取り付け金具、天吊り用の取り付け金具、フロアスタンド用の取り付け金具を各々個別の部品として用意する必要が無く、壁掛け用の取り付け金具、天吊り用の取り付け金具及びフロアスタンド用の取り付け金具として共用でき、コストダウンを図れるユニバーサルマウントユニットを提供する点にある。また、フラットパネルディスプレイを壁や天井やフロアスタンドに高い配置変換自由度で取り付け可能であって、取り回し性に優れ、展示場等での使用において自由な配置変換が可能なユニバーサルマウントユニットを提供する点にある。

[0005]

【課題を解決するための手段】本発明の請求項1に記載 の要旨は、フラットパネルディスプレイを壁や天井に取 り付けたり、フロアスタンドに取り付けるために用いる ユニバーサルマウントユニットであって、フラットパネ ルディスプレイの寸法または取り付け場所に対応して設 定可能な外形寸法を有しフラットパネルディスプレイの 背面に取り付け可能な井桁状の金具と、当該井桁状の金 具の四隅付近に所定の筒長及び所定断面形状を有する棒 状の金具がフラットパネルディスプレイの取り付け方向 に応じた係止方向に沿って各々取り付けられた構造を備 えたディスプレイ側ユニバーサルマウントユニットと、 フラットパネルディスプレイの寸法または取り付け場所 に対応して設定可能な外形寸法を有し壁や天井等の取り 付け面に固定可能であって、前記棒状の金具と会合可能 な所定位置に当該棒状の金具を固定するための所定数の 壁掛け・天吊り用金具が各々設けられている構造を備え た固定側ユニバーサルユニットとを有することを特徴と するユニバーサルマウントユニットに存する。また本発 明の請求項2に記載の要旨は、前記固定側ユニバーサル ユニットの上端両隅に設けられている前記壁掛け・天吊 り用金具の各々は、会合可能な前記棒状の金具の各々と 固定手段を用いて各々締結される構造を有し、前記固定 側ユニバーサルユニットの下端両隅に設けられている前 記壁掛け・天吊り用金具の各々は、会合可能な前記棒状 の金具の各々と固定手段を用いて各々締結される構造を 有することを特徴とする請求項1に記載のユニバーサル

マウントユニットに存する。また本発明の請求項3に記 載の要旨は、前記固定側ユニバーサルユニットの上端両 隅及び/または下端両隅に設けられている前記壁掛け・ 天吊り用金具の各々は、前記棒状の金具と会合可能な嵌 合構造を有し、当該棒状の金具の各々と固定できる構造 を有することを特徴とする請求項1に記載のユニバーサ ルマウントユニットに存する。 また本発明の請求項4に 記載の要旨は、前記固定側ユニバーサルユニットの上端 両隅及び/または下端両隅に設けられている前記壁掛け ・天吊り用金具の各々は、前記棒状の金具と会合可能な 円環構造を有し、当該棒状の金具の各々を円環構造に挿 入した状態で当該棒状の金具の各々と固定手段を用いて 各々締結できる構造を有することを特徴とする請求項3 に記載のユニバーサルマウントユニットに存する。また 本発明の請求項5に記載の要旨は、フラットパネルディ スプレイを壁や天井に取り付けたり、フロアスタンドに 取り付けるために用いるユニバーサルマウントユニット であって、フラットパネルディスプレイの寸法または取 り付け場所に対応して設定可能な外形寸法を有しフラッ トパネルディスプレイの背面に取り付け可能な井桁状の 金具と、当該井桁状の金具の四隅付近に所定の筒長及び 所定断面形状を有する棒状の金具がフラットパネルディ スプレイの取り付け方向に応じた係止方向に沿って各々 取り付けられた構造を備えたディスプレイ側ユニバーサ ルマウントユニットと、フラットパネルディスプレイに 取り付けられている前記ディスプレイ側ユニバーサルマ ウントユニットに設けられている一対の前記棒状の金具 が挿入できるような凹部構造が頭部に設けられたフロア スタンドとを有することを特徴とするユニバーサルマウ ントユニットに存する。また本発明の請求項6に記載の 要旨は、前記フロアスタンドの凹部構造に一対の前記棒 状の金具の先端を所定方向から差し込んで前記ディスプ レイ側ユニバーサルマウントユニットを前記フロアスタ ンドに固定する差し込み構造を有することを特徴とする 請求項5に記載のユニバーサルマウントユニットに存す る。また本発明の請求項7に記載の要旨は、フラットパ ネルディスプレイを壁や天井に取り付けたり、フロアス タンドに取り付けるために用いるユニバーサルマウント ユニットであって、フラットパネルディスプレイの寸法 または取り付け場所に対応して設定可能な外形寸法を有 しフラットパネルディスプレイの背面に取り付け可能な 井桁状の金具と、当該井桁状の金具の左右両端に所定の 筒長及び所定断面形状を有する一対の棒状の金具がフラ ットパネルディスプレイの取り付け方向に応じた係止方 向に沿って各々取り付けられた構造を備えたディスプレ イ側ユニバーサルマウントユニットと、フラットパネル ディスプレイの寸法または取り付け場所に対応して設定 可能な外形寸法を有し壁や天井等の取り付け面に固定可 能であって、前記棒状の金具と会合可能な所定位置に当 該棒状の金具を固定するための所定数の壁掛け・天吊り

用金具が各々設けられている構造を備えた固定側ユニバ ーサルユニットとを有することを特徴とするユニバーサ ルマウントユニットに存する。また本発明の請求項8に 記載の要旨は、前記固定側ユニバーサルユニットの右端 に設けられている前記壁掛け・天吊り用金具の各々は、 前記右端の棒状の金具と会合可能な嵌合構造を有すると ともに当該右端の棒状の金具と固定可能な構造を有し、 前記固定側ユニバーサルユニットの左端に設けられてい る前記壁掛け・天吊り用金具の各々は、前記左端の棒状 の金具と会合可能な嵌合構造を有するとともに当該左端 の棒状の金具と固定可能な構造を有することを特徴とす る請求項7に記載のユニバーサルマウントユニットに存 する。また本発明の請求項9に記載の要旨は、前記固定 側ユニバーサルユニットの右端に設けられている前記壁 掛け・天吊り用金具の各々は、前記右端の棒状の金具と 会合可能な円環構造を有するとともに当該右端の棒状の 金具と固定可能な構造を有し、前記固定側ユニバーサル ユニットの左端に設けられている前記壁掛け・天吊り用 金具の各々は、前記左端の棒状の金具と会合可能な円環 構造を有するとともに当該左端の棒状の金具を円環構造 に挿入した状態で当該左端の棒状の金具と固定手段を用 いて各々締結可能な構造を有することを特徴とする請求 項8に記載のユニバーサルマウントユニットに存する。 また本発明の請求項10に記載の要旨は、フラットパネ ルディスプレイを壁や天井に取り付けたり、フロアスタ ンドに取り付けるために用いるユニバーサルマウントユ ニットであって、フラットパネルディスプレイの寸法ま たは取り付け場所に対応して設定可能な外形寸法を有し フラットパネルディスプレイの背面に取り付け可能な井 桁状の金具と、当該井桁状の金具の左右両端に所定の筒 長及び所定断面形状を有する一対の棒状の金具がフラッ トパネルディスプレイの取り付け方向に応じた係止方向 に沿って各々取り付けられた構造を備えたディスプレイ 側ユニバーサルマウントユニットと、フラットパネルデ ィスプレイに取り付けられている前記ディスプレイ側ユ ニバーサルマウントユニットに設けられている一対の前 記棒状の金具が挿入できるような凹部構造が頭部に設け られたフロアスタンドとを有することを特徴とするユニ バーサルマウントユニットに存する。また本発明の請求 項11に記載の要旨は、前記フロアスタンドの凹部構造 に一対の前記棒状の金具の先端を所定方向から差し込ん で前記ディスプレイ側ユニバーサルマウントユニットを 前記フロアスタンドに固定する差し込み構造を有するこ とを特徴とする請求項10に記載のユニバーサルマウン トユニットに存する。

[0006]

【発明の実施の形態】以下、本発明の実施の形態を図面 に基づいて詳細に説明する。

【0007】(第1実施形態)図1は、本発明にかかる ディスプレイ側ユニバーサルマウントユニットの第1実 施形態(棒状の金具を分割した実施形態)をフラットパ ネルディスプレイに取り付けた状態の上面図である。図 2は、本発明にかかるディスプレイ側ユニバーサルマウ ントユニットの第1実施形態 (棒状の金具を分割した実 施形態)をフラットパネルディスプレイに取り付けた状 態の背面図である。図3は、本発明にかかるディスプレ イ側ユニバーサルマウントユニットの第1実施形態(棒 状の金具を分割した実施形態)をフラットパネルディス プレイに取り付けた状態の側面図である。図1、図2、 図3を参照すると、第1実施形態のディスプレイ側ユニ バーサルマウントユニット32は、フラットパネルディ スプレイ10の寸法または取り付け場所に対応して設定 可能な外形寸法を有しフラットパネルディスプレイ10 の背面に取り付け可能な井桁状の金具31と、この井桁 状の金具31の四隅に所定の筒長を有する棒状の金具3 2A, 32Bがフラットパネルディスプレイ10の取り 付け方向に応じた係止方向(この場合、垂直方向)に沿 って各々取り付けられた構造を備えている。

【0008】ディスプレイ側ユニバーサルマウントユニット32における井桁状の金具31はフラットパネルディスプレイ10の背面に例えばネジを用いて螺合して取り付けることができる。井桁状の金具31の上部両隅には棒状の金具32Aが各々1つずつ設けられており、井桁状の金具31の下部両隅には棒状の金具32Bが各々1つずつ設けられている。

【0009】図4は、図1、図2、図3のディスプレイ 側ユニバーサルマウントユニットを固定側ユニバーサル ユニットに取り付けた状態の上面図である。図5は、図 1、図2、図3のディスプレイ側ユニバーサルマウント ユニットを固定側ユニバーサルユニットに取り付けた状 態を説明するための図であって、固定側ユニバーサルユ ニットの正面図である。図6は、図1、図2、図3のデ ィスプレイ側ユニバーサルマウントユニットを固定側ユ ニバーサルユニットに取り付けた状態の側面図である。 固定側ユニバーサルユニット40は、フラットパネルデ ィスプレイ10の寸法または取り付け場所に対応して設 定可能な外形寸法を有し、壁20に固定可能であって、 棒状の金具32A,32Bと会合可能な所定位置に当該 棒状の金具32A,32Bを固定するための所定数(4 つ)の壁掛け・天吊り用金具42が各々設けられている 構造を備えている。

【0010】具体的には、一対の壁掛け・天吊り用金具42,42が、井桁状の金具31の上部両隅に各々1つずつ設けられている一対の棒状の金具32A,32Aと会合可能な固定側ユニバーサルユニット40の両隅に設けられている。同様に、一対の壁掛け・天吊り用金具42,42が、井桁状の金具31の下部両隅に各々1つずつ設けられている一対の棒状の金具32B,32Bと会合可能な固定側ユニバーサルユニット40の両隅に設けられている。また固定側ユニバーサルユニット40は、

例えばネジを用いて壁20に固定して取り付けることができる。

【0011】固定側ユニバーサルユニット40の上端両隅に設けられている壁掛け・天吊り用金具42,42の各々は、棒状の金具32A,32Aと会合可能な嵌合構造を有し、当該棒状の金具32A,32Aの各々と固定することができる。同様に、固定側ユニバーサルユニット40の下端両隅に設けられている壁掛け・天吊り用金具42,42の各々は、棒状の金具32B,32Bと会合可能な嵌合構造を有し、当該棒状の金具32B,32Bの各々と固定することができる。

【0012】具体的には、固定側ユニバーサルユニット40の上端両隅に設けられている壁掛け・天吊り用金具42,42の各々は、棒状の金具32A,32Aと会合可能な円環構造を有し、当該棒状の金具32A,32Aの各々を円環構造に挿入した状態で当該棒状の金具32A,32Aの各々と固定ネジ36を用いて各々締結することができる。同様に、固定側ユニバーサルユニット40の下端両隅に設けられている壁掛け・天吊り用金具42の各々は、棒状の金具32B,32Bと会合可能な円環構造を有し、当該棒状の金具32B,32Bの各々を円環構造に挿入した状態で当該棒状の金具32B,32Bの各々を円環構造に挿入した状態で当該棒状の金具32B,32Bの各々と固定ネジ36を用いて各々締結することができる。

【0013】図7は図1、図2、図3のディスプレイ側 ユニバーサルマウントユニット32をフレーム上の構造 体を介して壁に取り付けた状態を説明するための斜視図 である。第1実施形態の固定側ユニバーサルユニット4 0は、例えばネジを用いて壁20に固定して取り付ける ことができる他に、図7に示すように、室内のパーテー ションや壁、あるいは外壁に施工されたフレーム状の構 造体50に固定して取り付けることができる。これによ り、本実施形態のユニバーサルマウントユニットは、壁 掛けユニットあるいは天吊りユニットとして機能するこ とができるようになり、ユニバーサルマウントユニット を用いて室内のパーテーションや壁、あるいは外壁に高 い自由度でフラットパネルディスプレイ10を設置する ことができ、フラットパネルディスプレイ10を壁掛け 配置や天井吊り下げ配置に自由・簡易に変更できるとい った効果を奏する。

【0014】図8は図1、図2、図3のディスプレイ側ユニバーサルマウントユニット32を斜めの壁に取り付けた状態を説明するための取り付けた状態の側面図である。第1実施形態の固定側ユニバーサルユニット40は、例えばネジを用いて壁20に固定して取り付けることができる他に、図8に示すように、室内の斜めの壁20、あるいは斜めの壁20に固定して取り付けることができる。これにより、本実施形態のユニバーサルマウントユニットは、壁掛けユニットあるいは天吊りユニットとして機能することができるようになり、ユニバーサル

マウントユニットを用いて室内の斜めの壁20、あるいは斜めの壁20に高い自由度でフラットパネルディスプレイ10を設置することができ、フラットパネルディスプレイ10を壁掛け配置や天井吊り下げ配置に自由・簡易に変更できるといった効果を奏する。

【0015】図9は、図1、図2、図3のディスプレイ 側ユニバーサルマウントユニットをフロアスタンドに取 り付けた状態を説明するための上面図である。図10 は、図1、図2、図3のディスプレイ側ユニバーサルマ ウントユニットをフロアスタンドに取り付けた状態を説 明するための背面図である。図11は、図1、図2、図 3のディスプレイ側ユニバーサルマウントユニットをフ ロアスタンドに取り付けた状態を説明するための側面図 である。 フロアスタンド13には、フラットパネルディ スプレイ10に取り付けられているディスプレイ側ユニ バーサルマウントユニット32に設けられている一対の 棒状の金具32B,32Bが挿入できるような凹部構造 が頭部に設けられている。フロアスタンド13に取り付 ける場合、図9、図10、図11に示すように、フロア スタンド13の凹部構造に一対の棒状の金具32B,3 2 Bの先端を、図11 に示す下向きの矢印方向に差し込 んでディスプレイ側ユニバーサルマウントユニット32 をフロアスタンド13に固定することで、フラットパネ ルディスプレイ10をフロアスタンド13に取り付ける ことができる。このような簡便な差し込み構造を設ける ことにより、フラットパネルディスプレイ10の取り付 け、取り外しが容易になるといった効果を奏する。

【0016】以上説明したように、第1実施形態によれ ば、壁掛け用の取り付け金具、天吊り用の取り付け金 具、フロアスタンド13用の取り付け金具を各々個別の 部品として用意する必要が無く、壁掛け用の取り付け金 具、天吊り用の取り付け金具及びフロアスタンド13用 の取り付け金具として共用でき、コストダウンを図れる ディスプレイ側ユニバーサルマウントユニット32を実 現することができる。また、フラットパネルディスプレ イ10を壁や天井やフロアスタンド13に高い配置変換 自由度で取り付け可能であって、取り回し性に優れ、展 示場等での使用において自由な配置変換が可能なになる ディスプレイ側ユニバーサルマウントユニット32を実 現することができるといった効果を奏する。例えば、展 示場等で配置変更の頻度の高い場合に配置変更作業時間 を短縮でき、また取り付け位置に対応するユニットを余 分に用意する煩わしさが解消される。

【0017】(第2実施形態)図12は、本発明にかかるディスプレイ側ユニバーサルマウントユニットの第2実施形態(円筒部を一体化した実施形態)をフラットパネルディスプレイに取り付けた状態を説明するための上面図である。図13は、本発明にかかるディスプレイ側ユニバーサルマウントユニットの第2実施形態(円筒部を一体化した実施形態)をフラットパネルディスプレイ

に取り付けた状態を説明するための背面図である。図14は、本発明にかかるディスプレイ側ユニバーサルマウントユニットの第2実施形態(円筒部を一体化した実施形態)をフラットパネルディスプレイに取り付けた状態を説明するための側面図である。図12、図13、図14を参照すると、第2実施形態のディスプレイ側ユニバーサルマウントユニット62は、フラットパネルディスプレイ10の寸法または取り付け場所に対応して設定可能な外形寸法を有しフラットパネルディスプレイ10の背面に取り付け可能な井桁状の金具61と、この井桁状の金具61の左右両端に所定の筒長を有する棒状の金具62A,62Bがフラットパネルディスプレイ10の取り付け方向に応じた係止方向(この場合、垂直方向)に沿って各々取り付けられた構造を備えている。

【0018】ディスプレイ側ユニバーサルマウントユニット62における井桁状の金具61はフラットパネルディスプレイ10の背面に例えばネジを用いて螺合して取り付けることができる。井桁状の金具61の右端には棒状の金具62Aが設けられており、井桁状の金具61の左端には棒状の金具62Bが設けられている。このような棒状の金具62A及び棒状の金具62Bは持ち運ぶ時のハンドルとしても使用できる。

【0019】図15は、図12、図13、図14のディスプレイ側ユニバーサルマウントユニットを壁20に取り付けた状態の上面図である。図16は、図12、図13、図14のディスプレイ側ユニバーサルマウントユニットを壁20に取り付けた状態を説明するための図であって、固定側ユニバーサルユニットの正面図である。図17は、図12、図13、図14のディスプレイ側ユニバーサルマウントユニットを壁20に取り付けた状態の側面図である。固定側ユニバーサルユニット70は、フラットパネルディスプレイ10の寸法または取り付け場所に対応して設定可能な外形寸法を有し、壁20に固定可能であって、棒状の金具62A,62Bを固定するための所定数(4つ)の壁掛け・天吊り用金具72が各々設けられている構造を備えている。

【0020】具体的には、一対の壁掛け・天吊り用金具72,72が、井桁状の金具61の右端に設けられている棒状の金具62Aと会合可能な固定側ユニバーサルユニット70の右端に設けられている。同様に、一対の壁掛け・天吊り用金具72,72が、井桁状の金具61の左端に設けられている棒状の金具62Bと会合可能な固定側ユニバーサルユニット70の左端に設けられている。また固定側ユニバーサルユニット70は、例えばネジを用いて壁20に固定して取り付けることができる。【0021】固定側ユニバーサルユニット70の右端に設けられている壁掛け・天吊り用金具72,72の各々は、棒状の金具62Aと固定することができる。同様に、

固定側ユニバーサルユニット70の左端に設けられている壁掛け・天吊り用金具72,72の各々は、棒状の金具62Bと会合可能な嵌合構造を有し、当該棒状の金具62Bと固定することができる。

【0022】具体的には、固定側ユニバーサルユニット70の右端に設けられている壁掛け・天吊り用金具72,72の各々は、棒状の金具62Aと会合可能な円環構造を有し、当該棒状の金具62Aと固定ネジ66を用いて各々締結することができる。同様に、固定側ユニバーサルユニット70の左端に設けられている壁掛け・天吊り用金具72,72の各々は、棒状の金具62Bと会合可能な円環構造を有し、当該棒状の金具62Bと同定ネジ66を用いて各々締結することができる。

【0023】第2実施形態の固定側ユニバーサルユニット70は、例えばネジを用いて壁20に固定して取り付けることができる他に、図7に示した第1実施形態と同様に、室内のパーテーションや壁20、あるいは壁20に施工されたフレーム状の構造体50に固定して取り付けることができる。これにより、第2実施形態のユニバーサルマウントユニットは、壁掛けユニットあるいは天吊りユニットとして機能することができるようになり、ユニバーサルマウントユニットを用いて室内のパーテーションや壁20、あるいは壁20に高い自由度でフラットパネルディスプレイ10を設置することができ、フラットパネルディスプレイ10を壁掛け配置や天井吊り下げ配置に自由・簡易に変更できるといった効果を奏する。

【0024】第2実施形態の固定側ユニバーサルユニット70は、例えばネジを用いて壁20に固定して取り付けることができる他に、図8に示した第1実施形態と同様に、室内の斜めの壁20、あるいは斜めの壁20に固定して取り付けることができる。これにより、第2実施形態のユニバーサルマウントユニットは、壁掛けユニットあるいは天吊りユニットとして機能することができるようになり、ユニバーサルマウントユニットを用いて室内の斜めの壁20、あるいは斜めの壁20に高い自由度でフラットパネルディスプレイ10を設置することができ、フラットパネルディスプレイ10を壁掛け配置や天井吊り下げ配置に自由・簡易に変更できるといった効果を奏する。

【0025】フロアスタンド13に取り付ける場合、図9、図10、図11に示した第1実施形態と同様に、フロアスタンド13の凹部構造に棒状の金具62A,62 Bの先端を、図11に示す下向きの矢印方向に差し込んでディスプレイ側ユニバーサルマウントユニット62をフロアスタンド13に固定することで、フラットパネルディスプレイ10をフロアスタンド13に取り付けることができる。このような簡便な差し込み構造を設けるこ

とにより、フラットパネルディスプレイ10の取り付け ・取り外しが容易になるといった効果を奏する。

【0026】図18は、図12、図13、図14のディ スプレイ側ユニバーサルマウントユニットと壁固定ユニ ットを用いてフラットパネルディスプレイを縦に壁に取 り付けた状態を説明するための図であって、固定側ユニ バーサルユニットの上面図である。図19は、図12、 図13、図14のディスプレイ側ユニバーサルマウント ユニットと壁固定ユニットを用いてフラットパネルディ スプレイを縦に壁に取り付けた状態の底面図である。図 20は、図12、図13、図14のディスプレイ側ユニ バーサルマウントユニットと壁固定ユニットを用いてフ ラットパネルディスプレイを縦に壁に取り付けた状態の 側面図である。従来は、横置きや縦置き用に別々の部品 を用意するか、あるいはユニットも組み方を変えること で、フラットパネルディスプレイ10の縦置き・横置き の変更に対応しなければならず、部品点数の増加、ユニ ットの構造の複雑化、作業の煩わしさなどの問題点があ った。そこで、第2実施形態のユニバーサルマウントユ ニットでは、固定側ユニバーサルユニット70の取り付 け角度を変更するだけでこの問題を解決できる点を特徴 としている。またフラットパネルディスプレイ10の取 り付け角度は、固定側ユニバーサルユニット70の取り 付け角度を調節することで自在に配置変換できる。その 結果、自由なレイアウトを提案でき、簡便かつ即座に要 求に合ったレイアウトにフラットパネルディスプレイ1 0の取り付け角度を変更できる。この場合も、図7に示 した第1実施形態と同様に、室内のパーテーションや壁 20、あるいは壁20に施工されたフレーム状の構造体 50に固定して取り付けることができる。また図8に示 した第1実施形態と同様に、室内の斜めの壁20、ある いは斜めの壁20に固定して取り付けることができる。 また、図9、図10、図11に示した第1実施形態と同 様に、フロアスタンド13の凹部構造に棒状の金具62 A, 62Bの先端を、図11に示す下向きの矢印方向に 差し込んでディスプレイ側ユニバーサルマウントユニッ ト62をフロアスタンド13に固定することで、フラッ トパネルディスプレイ10をフロアスタンド13に取り 付けることができる。

【0027】図21は、図12、図13、図14のディスプレイ側ユニバーサルマウントユニットを90°回転させて壁20に取り付けた状態を説明するための上面図である。図22は、図12、図13、図14のディスプレイ側ユニバーサルマウントユニットを90°回転させて壁20に取り付けた状態を説明するための背面図である。図23は、図12、図13、図14のディスプレイ側ユニバーサルマウントユニットを90°回転させて壁20に取り付けた状態を説明するための側面図である。この場合も、図15、図16、図17、図18、図19、図20に示したような各種の取り付け形態が可能で

ある。以上説明したように、第2実施形態によれば、第 1実施形態と同様な効果を奏する。

【0028】なお、本発明が上記各実施形態に限定されず、本発明の技術思想の範囲内において、各実施形態は 適宜変更され得ることは明らかである。また上記構成部 材の数、位置、形状等は上記実施の形態に限定されず、 本発明を実施する上で好適な数、位置、形状等にするこ とができる。また、各図において、同一構成要素には同 一符号を付している。

[0029]

【発明の効果】本発明は以上のように構成されているので、壁掛け用の取り付け金具、天吊り用の取り付け金具、フロアスタンド用の取り付け金具を各々個別の部品として用意する必要が無く、壁掛け用の取り付け金具、天吊り用の取り付け金具及びフロアスタンド用の取り付け金具として共用でき、コストダウンを図れるユニバーサルマウントユニットを実現することができる。また、フラットパネルディスプレイを壁や天井やフロアスタンドに高い配置変換自由度で取り付け可能であって、取り回し性に優れ、展示場等での使用において自由な配置変換が可能なになるユニバーサルマウントユニットを実現することができるといった効果を奏する。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明にかかるディスプレイ側ユニバーサルマウントユニットの第1実施形態(棒状の金具を分割した実施形態)をフラットパネルディスプレイに取り付けた状態の上面図である。

【図2】本発明にかかるディスプレイ側ユニバーサルマウントユニットの第1実施形態(棒状の金具を分割した実施形態)をフラットパネルディスプレイに取り付けた状態の背面図である。

【図3】本発明にかかるディスプレイ側ユニバーサルマウントユニットの第1実施形態(棒状の金具を分割した実施形態)をフラットパネルディスプレイに取り付けた状態の側面図である。

【図4】図1、図2、図3のディスプレイ側ユニバーサルマウントユニットを固定側ユニバーサルユニットに取り付けた状態の上面図である。

【図5】図1、図2、図3のディスプレイ側ユニバーサルマウントユニットを固定側ユニバーサルユニットに取り付けた状態を説明するための図であって、固定側ユニバーサルユニットの正面図である。

【図6】図1、図2、図3のディスプレイ側ユニバーサルマウントユニットを固定側ユニバーサルユニットに取り付けた状態の側面図である。

【図7】図1、図2、図3のディスプレイ側ユニバーサルマウントユニットをフレーム上の構造体を介して壁に取り付けた状態を説明するための斜視図である。

【図8】図1、図2、図3のディスプレイ側ユニバーサルマウントユニットを斜めの壁に取り付けた状態を説明

するための取り付けた状態の側面図である。

【図9】図1、図2、図3のディスプレイ側ユニバーサルマウントユニットをフロアスタンドに取り付けた状態を説明するための上面図である。

【図10】図1、図2、図3のディスプレイ側ユニバー サルマウントユニットをフロアスタンドに取り付けた状態を説明するための背面図である。

【図11】図1、図2、図3のディスプレイ側ユニバー サルマウントユニットをフロアスタンドに取り付けた状態を説明するための側面図である。

【図12】本発明にかかるディスプレイ側ユニバーサルマウントユニットの第2実施形態(円筒部を一体化した実施形態)をフラットパネルディスプレイに取り付けた状態を説明するための上面図である。

【図13】本発明にかかるディスプレイ側ユニバーサルマウントユニットの第2実施形態(円筒部を一体化した実施形態)をフラットパネルディスプレイに取り付けた状態を説明するための背面図である。

【図14】本発明にかかるディスプレイ側ユニバーサルマウントユニットの第2実施形態(円筒部を一体化した実施形態)をフラットパネルディスプレイに取り付けた状態を説明するための側面図である。

【図15】図12、図13、図14のディスプレイ側ユニバーサルマウントユニットを壁に取り付けた状態の上面図である。

【図16】図12、図13、図14のディスプレイ側ユニバーサルマウントユニットを壁に取り付けた状態を説明するための図であって、固定側ユニバーサルユニットの正面図である。

【図17】図12、図13、図14のディスプレイ側ユニバーサルマウントユニットを壁に取り付けた状態の側面図である。

【図18】図12、図13、図14のディスプレイ側ユニバーサルマウントユニットと壁固定ユニットを用いてフラットパネルディスプレイを縦に壁に取り付けた状態を説明するための図であって、固定側ユニバーサルユニ

ットの上面図である。

【図19】図12、図13、図14のディスプレイ側ユニバーサルマウントユニットと壁固定ユニットを用いてフラットパネルディスプレイを縦に壁に取り付けた状態の底面図である。

【図20】図12、図13、図14のディスプレイ側ユニバーサルマウントユニットと壁固定ユニットを用いてフラットパネルディスプレイを縦に壁に取り付けた状態の側面図である。

【図21】図12、図13、図14のディスプレイ側ユニバーサルマウントユニットを90°回転させて壁に取り付けた状態を説明するための上面図である。

【図22】図12、図13、図14のディスプレイ側ユニバーサルマウントユニットを90°回転させて壁に取り付けた状態を説明するための背面図である。

【図23】図12、図13、図14のディスプレイ側ユニバーサルマウントユニットを90°回転させて壁に取り付けた状態を説明するための側面図である。

【符号の説明】

10…フラットパネルディスプレイ

13…フロアスタンド

20…壁

31…井桁状の金具

32…ディスプレイ側ユニバーサルマウントユニット

32A, 32B…棒状の金具

36…固定ネジ

40…固定側ユニバーサルユニット

42…壁掛け・天吊り用金具

50…フレーム状の構造体

61…井桁状の金具

62…ディスプレイ側ユニバーサルマウントユニット

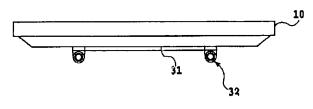
62A,62B…棒状の金具

66…固定ネジ

70…固定側ユニバーサルユニット

72…壁掛け・天吊り用金具





10 フラットパネルディスプレイ 31 井析杖の令具 32 ディスプレイ例1ニパーサルマウントユニット

【図3】

